

競技内容

■ダブルス戦

18 ホール（スクラッチ）オリジナルスクランブル方式によるペア戦

1 ペア 2 名がティショットを打つ。セカンドショット以降はその中からチームとしてベストポジションと思われるボールを選択し、その地点から 2 人が打つ。

（選択されなかったボールは速やかにピックアップしその地点へ）これをカップインまで繰り返す。カップインした時点でスコアは確定する。

先の打順のプレーヤーのショット又はパットがカップイン（この時点でスコアは確定）した場合でも、以降の打順のプレーヤーがショット又はパットをすることができる。（練習ストロークとみなさない）但し、これらのショット又はパットのためにプレーを不当に遅延させてはならない。

ゲーム中ブレースされた球はアドレスをした時点でインプレーとなる。

更に詳しく



ティショットの制限

ティショットにおいて 18 ホール（ショートホール含）ラウンド中、1 人最低 7 ホールのティショットを選択しなければならない。

ホールアウトの時点でこの条件をクリアできない場合は 1 ホールにつき 2 罰打とする。

7 ホールのティショットを選択していない場合は、1 ホールにつき 2 罰打とする。但し、最大 4 ホール分の 8 罰打を最大罰とする。

ティショット～グリーン

ティショットは 1 ペア 2 名が打つ（男性と女性はティが異なる）

セカンドショット以降はペアの中でベストポジションと思われるボールを選択する。

その他のボールは速やかにピックアップし、選択したベストポジションにティペグでマークをする。そのティペグからホールに近づかない半径 30 cm の半円の中に自分のボールをブレースし、ペア 2 名が打つ。

打順はペア内で決めることが出来る。

バンカー内のボールを選択した場合は 1 人が打つごとにそのバンカーは均すことができる。

マークしたティペグは最後の選手がボールをブレースするまで取り除かないこと。

グリーン上

グリーン上でも採用するボールを選択する。

そのボールをマークしホールへ近づかない半径 15 cmの半円内にボールをプレース。

ペア内のどちらかがカップインした時点でそのホールのスコアが確定。

マークは最後の選手がボールをプレースするまで取り除かないこと。

メンバー変更は、決勝大会又は規定予選会通過ペアからのグラントファイナル大会におけるメンバー変更は認めない。

